

## 大阪府、日刊工業新聞社と共同でシンポジウムを開催 ～ 「長寿企業と考える 経営におけるターニングポイント」をテーマに ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、4月18日（水）、関西大学梅田キャンパスで大阪府、日刊工業新聞社と共同で、シンポジウム「長寿企業と考える 経営におけるターニングポイント」を開催しました。

第1部の基調講演では、元経済産業事務次官の北畑隆生氏に「長寿企業の実例に学ぶ 事業継続の秘訣とは」をテーマに講演いただきました。

第2部では、当金庫のお取引先2社を交えてのトークセッションが行われ、長寿企業としてこれまでの苦労談や成功の秘訣、守り続けている伝統などについて意見が交わされました。また、同セッションの冒頭、当金庫高橋理事長が「今の中小企業の悩みである後継者問題や人材不足などさまざまな課題を解決するヒントが長寿企業にあり、本シンポジウムをこれからの企業経営に役立てていただくとともに、当金庫も皆さまの課題解決のために精一杯取り組みます」と挨拶しました。

100名を超える参加者の皆さまは熱心に聴き入り、その後の交流会では、積極的に親交を深め、有益な情報交換が行われるなど、有意義なシンポジウムとなりました。

### 記

1. 開催日 平成30年4月18日（水）
2. 会場 関西大学梅田キャンパス8階KANDAI Me RISEホール
3. 式次第  
①基調講演 演題：「長寿企業の実例に学ぶ 事業継続の秘訣とは」  
講師：北畑隆生氏  
②トークセッション イカリ工業株式会社  
株式会社木幡計器製作所  
株式会社東洋金属熱錬工業所  
③交流会
4. 主催 大阪シティ信用金庫、大阪府、日刊工業新聞社



高橋理事長の挨拶



トークセッションの様子

以上